

総会・「15周年記念」講演を開催しました

2021年6月28日 於) ホテルロイヤルクラシック大阪

15周年となる総会は2年ぶりの開催となりました。事業報告と今年度の事業計画が満場一致で承認され、15年度もスタートされました。事業運営につきましても、一歩ずつ実りを咲かせてまいりました。発足のころに掲げてまいりました「芸人を育て、よりよき鑑賞者を育てる」の



理念を守り、新しい事業の発展に取り組んでまいります。

【第2部】「15周年記念」講演 ～芝居街・道頓堀の賑わい 道頓堀五座について～

第2部では、松竹新喜劇の三代目渋谷天外さんと舞台装置家の竹内志朗さんをお迎え、かつて芝居街として繁盛していた頃の道頓堀のお話を伺いました。大阪で賑わいを見せた劇場や芝居小屋の話をはじめ、竹内志朗さんには、これまでに手掛けてこられた映画やテレビドラマ、番組などの題字を紹介いただき、渋谷天外さんには、ご自身の芝居人生と、深い関わりのあった役者さんとのエピソードなど興味深いお話を伺いました。ちょうどNHK朝の連続テレビ小説「おちよらん」放映中ということもあり、天外さんのお話はドラマの筋書きに含まれるところをたくさん伺うことができ、貴重な時間を会員の皆様と共有することができました。

ご寄稿文

「関西演芸推進協議会15周年記念 おめでとうございます」

私は八方美人を目指しています。

と言っても一般的なものではなく八方(まわりの方)に自然体で美しい接し方ができる人という意味の八方美人。

幼き頃は競争、勝負などが苦手で、何よりプレッシャーに非常に弱く、ある意味頑固でした。小学校の時などは運動会でさゆみ頑張れと声援を送られると競技の最中に走ることをやめてじっとして動かなくなってしまったりするような子でした。今考えると自分だけが応援されて注目されるのが嫌だったのだと思います。でも人を応援するのは好きです。喧嘩もしたことはありません。何かに落ちて負けてもあまり気になりません。自分が納得するほどちめたかどうかを気にするだけです。闘争本能が薄いのを長所とし、常に心穏やかで、和顔愛語で八方の方に対し、美しく接することができる人になれば良い。私の人生に一つでも多くの笑顔が増える、そんな生き方を心がけております。

私は両親が芸能界でお仕事をさせていただいているため、幼き頃より先生や師匠と呼ばれる個性豊かな方々にお会いしてきました。沢山の社長、会長と呼ばれる方に出会いましたが、中井会長は本当に全国にお店がある会社のトップとは思えないくらい近所のおじさんのように自然体で接してください。相当な修羅場も潜り抜けてこれたと本で読ませて頂きました。だからこそその揺るぎない心で人に接し、また人を大切にされておられるのだと感じております。そして短所を長所に変える事ができる方だと思います。

競争は好きではありませんがそれをよしとし、肩の力を抜いたおかげかご機嫌よく毎日暮らさせて頂いております。

八方美人をみがくため、これからも会長をはじめ協議会の皆様より学ばせて頂きたいと思っております。

全ての出会いに感謝いたします。

宮川さゆみ

協議会15周年を記念して
宮川さゆみさんからご寄稿いただきました

笑学

関西風ミュージカルダンス漫才 初の報道公開授業を行いました！

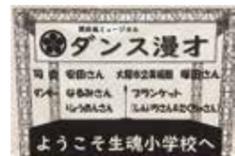
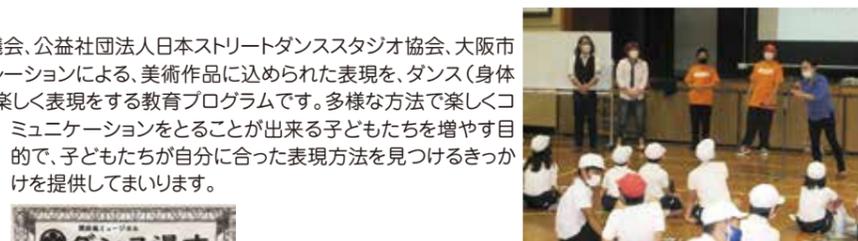
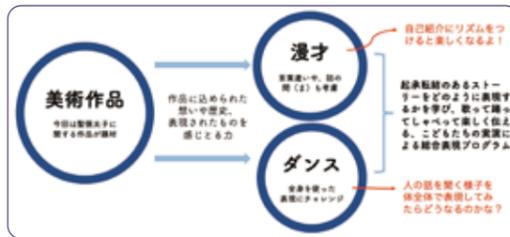
2021年10月11日 於) 生魂小学校(天王寺区)

聖徳太子はどうやって10人と同時にコミュニケーションをとっていたのか？

～ダンスと漫才で子どものコミュニケーション能力を最大化する表現力向上プログラム～

●ダンス漫才とは？

NPO法人関西演芸推進協議会、公益社団法人日本ストリートダンススタジオ協会、大阪市立美術館の3団体のコラボレーションによる、美術作品に込められた表現を、ダンス(身体表現)と漫才(しゃべくり)で楽しく表現する教育プログラムです。多様な方法で楽しくコミュニケーションをとることが出来る子どもたちを増やす目的で、子どもたちが自分に合った表現方法を見つけるきっかけを提供してまいります。



主催：NPO法人関西演芸推進協議会
協力：相互タクシー(株)、(株)小学館集英社プロダクション、千房(株)
特別協力：大光電機株、前田葉子様
対象：大阪府下の小学校(募集中※応募校多数の場合は抽選にて決定)

会員募集中!!

関西の上質な演芸文化のために一緒に演芸を応援しませんか？

上方演芸の文化に触れ、共に育む活動を一緒にしませんか…

関西演芸推進協議会では、関西の演芸を盛り上げ、若手芸人の活躍を支援し、演芸の伝統を守り次世代へと継承していくために様々な活動をしていきたいと思っています。

公式ウェブサイト <https://www.walive.org>

関西演芸推進協議会

検索



編集後記 約1年のご無沙汰となりましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。感染拡大をはじめとした行動への不安もほんの少し緩和され、景気への期待も膨らんできたようです。しかしながら、この間に余儀なくされた新しい生活様式もあり、元に戻るには時間がかかるかもしれません。ネットでの買い物やセミナーのオンライン開催の案内が大量に届くようになりました。要か不要か選別するのに、新しいメガネをまたネットで探すことになりそうです。。。(編集部 廣田)



NPO法人関西演芸推進協議会 会報誌

笑ライブ 第30号

walive

「笑ライブ」とは…

「笑」、「商」、SHOW(見せる)=LIVEという意味と、「WA」の意味する平和の「和」、みんなで手を繋ぐ「輪」の思いから名称にしました。

2021年12月

【発行】

NPO法人関西演芸推進協議会 編集部

<事務局>

大阪市浪速区湊町2-2-45

オンテックス難波ビル7F

(千房株式会社内)

TEL.06-6633-1430

FAX.06-6633-1435

<http://www.walive.org>

info@walive.org

INFOMATION

いつも当協議会へのご理解、ご協力をいただき、会員の皆さまには厚く御礼申し上げます。収束を願ってきたコロナ禍も、現段階においては感染者も減少傾向、日常生活の行動も緩和されつつあります。当協議会の活動においても、2年ぶりに総会が開催でき、昨年よりは少しずつ、活動も進められています。そんな中、「第10回「特別記念」関西演芸しゃべくり大賞」を開催することができました。対策を万全にしての開催に務め、皆様のご協力に感謝しております。これからも「関西の「演芸文化・伝統文化」継承のための活動」をサポートしてまいりたいと思います。どうぞ皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

CONTENTS

- ☆第10回「特別記念」関西演芸しゃべくり話芸大賞開催
- ☆第10回「特別記念」関西演芸しゃべくり話芸大賞
予選開催を振り返って ……2-3頁
- ☆「15周年記念」総会・講演開催
- ☆「会員紹介コーナー」宮川さゆみさん
- ☆「笑学」関西風ミュージカルダンス漫才 ……4頁

道頓堀リバーフェスティバル第10回「特別記念」関西演芸しゃべくり話芸大賞

「きんめ鯛」がグランプリ受賞!!

続きは次項で
ご紹介しています▶



道頓堀リバーフェスティバル 第10回「特別記念」関西演芸しゃべくり話芸大賞」開催

予選

2021年9月11日(土)・12日(日)
於道頓堀ZAZA POCKET'S

優勝決定戦

2021年10月16日(土)
於YES THEATER



結果発表の様子が
Youtubeで
ご覧いただけます



グランプリ
きんめ鯛



準グランプリ
ヘッドライト

今年も緊急事態宣言下の9月11日(土)・12日(日)に道頓堀ZAZA POCKET'Sにて予選会を開催いたしました。過去最大の239組のエントリーとなり、入場者の制限や感染防止策を徹底した上、スタッフも少数精鋭での準備に努めました。10年の経験から、よりスムーズな運営が行えたのではないかと思います。

続いて、10月16日(土)にYES THEATERにて優勝決定戦を開催。緊急事態宣言が解除され、有効使用座席数も緩和されました。昨年はお招きできなかった児童養護施設の子供たちと先生を53名お招きしました。開演前の昼食にお好み焼きをご馳走しましたら大喜び!そのままテンション高く、優勝決定戦を観劇することになりましたので、子供たちの笑い声は1組目から会場に鳴り響くことに!決勝進出者たちもその笑い声に励まされ、相乗効果で一層漫才に面白味が加わったのではないのでしょうか。大きな笑い声と拍手は場を温めます。子供たちが率先してその大切さを私達に改めて教えてくれたのでした。

見事「きんめ鯛」がグランプリ受賞!ゆったりとした掛け合いと、ほっこりしたネタが会場の笑いを誘います。何度も受賞を逃してきたコンビだけに、今回特別記念の回でどうしても優勝したかったとのこと。望みが見事に達成されました。準グランプリには「ヘッドライト」が受賞。こちらのコンビもこの大会にチャレンジしてきたコンビです。今年の決勝進出者は特に点数が亀甲していて、かなりハイレベルの闘いとなりました。協議会が10年にわたり続けてた今大会。確実に実績を積んできていることと自負しております。この舞台から関西を代表する芸人が育ってくれることを期待しています。

惜しくも大賞を逃した決勝進出者(敢闘賞8組)

児童養護施設の子供たちと先生からお手紙が届きました

子どもの手紙より ~抜粋~

- すごくすごくおもしろかったです!
- 最高の1日でした^^
- みんなと楽しくてうれしかったです。また見に行きたいです。
- いろんなネタでえがおにしてくれてありがとうございました!!どれも、おもしろくてとてもたのしかったです。初めてだったのでワクワクしていました。本当に楽しかったです。ありがとうございました。

先生の手紙より ~抜粋~

この度は、とても素敵な行事に招待頂きましてありがとうございました。コロナ感染が広がり、約2年間行事らしい行事もなく長期休みも自粛生活が続いていました。親御さんとの面会等も全て出来なくなっており、子どもたちにはたくさんの我慢をさせる日々でした。本当に、久しぶりの行事で行く前から子どもと共に楽しみにしていましたが、子どもたちが声を出して笑う姿を見て、とても嬉しく思いました。劇場の雰囲気も楽しめ、久しぶりに大笑いしました。言葉であれだけの人を笑顔に出来る芸人さんは本当に凄いと思います。本当にありがとうございました。ご招待ありがとうございました。とてもうれしかったです。

スペシャルゲスト「ミルクボーイ」を「おかえりなさい〜」でお迎え

第8回グランプリ受賞受賞のミルクボーイをゲストに迎えました。インタビューの様子はYoutubeでご覧いただけます。

第10回「特別記念」関西演芸しゃべくり話芸大賞 予選を振り返って

緊急事態宣言下、入場者の定員を制限し、入れ替え制での開催。中には何度も入れ替えをお待ちいただき、11時の開始から終了の20時の終演まで、何度も会場に入られる熱心なお客様もおられました。そんな中、2日目になり、「昨日も前列で観戦してはったなあ?」と気になったお客様がおられて、話を伺うと、わざわざ神奈川県から2日間の予選会を観戦するために、新幹線でお越し下さり、1日目の終了後は大阪に宿泊されたとのこと。少ないお席でありながら、いつも前の方の席に座り、誰よりも大きな拍手と笑い、うなずかれる横顔が目にとまり、声をおかけたのでした。そんな温かいお気持ちは、10年続けてきての嬉しいエピソードの一つになりました。

239組の話芸は、見応えたっぷりでした。中には初回から出場してくださっている演者さんもいて、10回目ともなると、家族のような気持ちで見守るといった感情も生まれたり…。1日約9時間にも及ぶ予選会ではありましたが、長時間たっぷり楽しむことができました。

2日目の最終組が終わると、すぐに決勝進出者10組を選出。厳正なる審査の結果、10組が選ばれました。惜しくも届かなかった8組には奨励賞が贈られました。(一部の奨励賞受賞者については、協議会HPからYoutubeでご覧いただけます。)

これまでに予選会で出会った話芸を振り返ると、1年ごとに進化してきているように思えます。これからも、新しい話芸に出会えることを楽しみに、次につながっていくことを願います。



予選審査員の皆さん

奨励賞受賞者8組



はっぴちゃん。から届いたお礼のメッセージ

「web受付・動画部門」を新設しました!

協議会はコロナをきっかけとして、新たな取り組みを始めました。一つはしゃべくり話芸大賞web受付を始めました。スマホやパソコンから登録でき、より多くの参加が期待できます。あわせて動画部門を設置しました。一年を通じて応募を受付ける予定です。